

児童発達支援 事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和3年 4月 1日

事業所名:ピーすクラブ

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6人 100%	0人		お子様一人一人に合った構造化を行い、一人でも行動できるように考えています。
	2 職員配置数は適切であるか	6人 100%	0人		基準は満たしておりますが今後増員していく予定です。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6人 100%	0人	児童の生活空間は段差がなく活動を行う場所、人等の簡単な見取り図や顔写真を掲示し情報伝達を工夫している。	基本バリアフリーですが、車いすでは通れない箇所が存在するため今後検討します。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6人 100%	0人	コロナ禍もあり空気清浄器を全室完備している。可動式のパーティションを使い活動に応じた空間を分けることができる。	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6人 100%	0人	PDCAサイクルのフローを作り職員全員で共有し活用している。	業務改善のための発言しやすい環境を整えていきます。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6人 100%	0人	毎年、年度末に評価表を配布し業務改善に努めている。	保護者様の評価を基に業務改善に努めます。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6人 100%	0人		ピーすクラブのホームページ上で公開しております。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0人	6人 100%		
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6人 100%	0人	外部研修はリモートにて行い、内部研修を行っている。	
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6人 100%	0人	定期的な面談と随時相談を受け、アセスメントツールを使い計画作成に努めております。	
	11 子どもの適応行動の状況を計るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6人 100%	0人	標準化されたアセスメントツールを使用している。	
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	6人 100%	0人	ガイドラインを職員一人一人が所持しており、ガイドラインを定期的に確認している。	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6人 100%	0人		
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6人 100%	0人	毎月、翌月の活動プログラムを職員全体で立案しております。	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6人 100%	0人	加齢による発達も考慮し同じ支援で固定化しないよう努めている。 苦手意識のあるもの等新しい活動も含め無理のないよう挑戦している。	
16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	6人 100%	0人	指導員や児発管、管理者とのミーティングを毎日行い子供の様子共有しあっている。		

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6人 100%	0人	毎日ミーティングを行い、活動プログラムや指導員の配置等決めている。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6人 100%	0人	翌朝のミーティングで行っております。状況に応じて支援終了後に振り返ることもあります。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6人 100%	0人	支援に関して必ず記録を残し、次の支援プログラム考案や改善につなげている。	記録は毎日とることを徹底しているが、支援の検証と改善を行っていく必要がある
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6人 100%	0人	定期的なモニタリングを行い、必要に応じて関係機関と意見交換し、児童発達支援サービス計画に反映しております。	
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	6人 100%	0人	児童発達支援管理責任者とお子様の担当職員が参画しております。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6人 100%	0人	関係機関との連携に努めております。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	6人 100%	0人		医療的ケアや重症心身障害のお子さまの支援を行っておりません。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	6人 100%	0人	連絡体制を整えております。	医療的ケアや重症心身障害のお子さまの支援を行っておりません。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6人 100%	0人	情報提供書の作成、相互理解を図っています。	今後、益々の強化を図ります。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6人 100%	0人	学校、保護者、相談支援専門員も含め相互理解を図っています。	今後、益々の強化を図ります。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6人 100%	0人		
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0人	6人 100%		コロナ禍により交流困難
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	0人	6人 100%		コロナ禍で中止等あり参加できていない。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6人 100%	0人	毎日のミーティングで確認し、共通理解に努めております。	
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	6人 100%	0人		今後もペアトレの研修参加と支援を行える体制を作ります。	

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6人 100%	0人	契約時に説明を行い、同意を得ております。	
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6人 100%	0人	児童発達支援ガイドラインに基づき計画作成し同意を得ています。	
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6人 100%	0人	保護者様からの相談はいつでもお電話や来所いただき相談できるように努めております。	
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会などを開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0人	6人 100%		コロナ禍のため開催が困難
	36 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6人 100%	0人	すぐに対応できる体制をとっております。	
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6人 100%	0人	毎月お便りや利用予定日を発行し発信している。	お便りや予定日を発行しても確認されていない保護者がおり、情報の伝達方法の工夫が必要である。
	38 個人情報の取扱いに十分注意しているか	6人 100%	0人	個人情報には書庫を施錠管理し、PCの管理、職員の守秘義務を徹底しております。	
	39 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6人 100%	0人	LINEを使い、連絡を取りやすい環境を作っている。	
	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0人	6人 100%		コロナ禍のため地域住民との交流を行っていない。
	非常時などの対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	6人 100%	0人	各マニュアルを作成、提示し、すぐ目を通せるようにしております。
42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		6人 100%	0人	年二回の避難訓練を実施しております。訓練前や訓練後に会報等でお知らせしている。	訓練を実施しているが、完全に周知できていないため、周知の方法を検討する。
43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか		6人 100%	0人	状況の把握に努めております。	
44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		6人 100%	0人	食物アレルギーの確認は必ず行います。	
45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		0人	6人 100%	ヒヤリハットの様式を作成しております。	リスクマネジメント委員会を発足させヒヤリハット事例集の活用を促していきたいと考えている。
46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		6人 100%	0人	継続して研修機会を確保します。	
47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		6人 100%	0人	拘束は致しません。	